

日見の風



令和4年10月3日発行
文責：校長 三浦輝之

日見小学校学校目標：「豊かな心を持ち、自ら求めて学ぶ意欲と実践力のある健康でたくましい日見っ子の育成」

めざす子ども像

ひ：ひとみ輝く元気な子
みっ：自ら学ぶ子
こ：心豊かな子

夢やあこがれに向かって
伸びよ日見っ子！



実りの秋本番～更なる成長のために～

正面玄関階段付近の桜の木は毎日多くの葉を落とし、一年間の役割に終わりを告げようとしています。そのような中、6年生の有志数名が挨拶運動をしながら落ち葉の掃除をしてくれている姿があります。自主的に取り組み始めたということで感心しています。6年生の姿を下学年は常に見ています。その活動が少しずつでも広がっていくことを願いつつ応援しています。

今年度はコロナ禍でもできる教育活動の在り方を探り、実践してきました。9月には、6年生の修学旅行を行いました。3年ぶり県外への修学旅行で、熊本市・阿蘇市に出向いて、大自然と心温かい阿蘇の人々に囲まれながら多くの体験活動を行うことができました。幸いにも、大きく体調を崩す児童は一人も出ず、予定した二日間の全行程を計画どおりに行うことができました。御家族全員で取り組んでいただいた感染防止対策のおかげです。心より感謝申し上げます。また、6年生は、貴重な数々の体験を通して、自分を振り返り、次へのステップとしてくれるものと期待しています。

さて、10月・11月は、一年の中でも学習や運動に適した季節です。また、日常の学習に加え、体験的な活動が数多く予定されています。例えば、市内の子どもたちが一堂に会して行う、小体会・小音会・交歓会など、心も体も大きく成長できる活動が盛りだくさんです。子どもたちがさらに輝きを増すよう、全力で支援していきます。10月もよろしくお願いいたします。

10月の行事予定

3日(月)	全校朝会(朝)	17日(月)	町たんけん(2年)予備日
4日(火)	児童集会(小体会出場選手を励ます会)	18日(火)	社会科見学(4年)
6日(木)	入学制度説明会(6年保護者) フッ化物洗口 アフタースクール	20日(木)	代表委員会 交通安全の日 フッ化物洗口 アフタースクール
8日(日)	長崎市科学教育展～16日まで	21日(金)	薬物乱用防止教室(6年)5校時 授業参観・懇談会(メディア学習)(5年)
10日(月)	スポーツの日 こども国際会議	23日(日)	東長崎中学校区少年主張大会予備日
11日(火)	町たんけん下見(2年)	24日(月)	読書週間 縦割り掃除Ⅱ開始
12日(水)	第60回小学校体育大会(小体会)	25日(火)	児童集会(図書集会)
13日(木)	午前中5時間・給食終了後下校 アフタースクール 町たんけん(2年) 小体会予備日	26日(水)	縦割り掃除場所確認(各教室)
14日(金)	小体会予備日(6年生弁当持参日)	27日(木)	委員会活動 フッ化物洗口 アフタースクール
16日(日)	子どもを守るネットワーク巡回パトロール 東長崎中学校区少年主張大会 家庭の日	28日(金)	小中合同防災訓練(地震・津波)

防災学習(5年生) ～日見地区の防災について学ぶ～



9月13日に、長崎市危機管理室から講師を招き、5年生が防災学習を行いました。平和学習の成果を平和祈念集会で発表した5年生の次の学習内容となります。一般的な防災についての話に加え、日見地区ならではの災害の危険性など、丁寧に御指導いただき、子どもたちにとって有意義な学習となりました。成果は、10月21日の授業参観の折に発表します。

修学旅行 ～学ぶ、考えて行動する、楽しむ、思いやる・・・～



9月7日（水）、8日（木）に、6年生の一大行事である修学旅行を実施しました。コロナの感染拡大の影響や感染防止の観点から、ここ2年間は行き先を長崎県内にとどめていましたが、今年度は、3年ぶりに熊本市、阿蘇市を訪れました。

そのような中、子どもたちは体調管理に気を付けながら、充実した2日間を過ごすことができました。また、今回訪問した施設や宿舎の方々が心温かく受け入れてくださり、居心地のよさを感じた2日間でもあり

ました。この修学旅行が保護者の皆様をはじめ、多くの方々に支えられていたということ子どもたちも感じてくれたことでしょう。

6年生の保護者の皆様には、様々な面において御理解と御協力を賜り、誠にありがとうございました。



小体会結団式 ～次は小体会。練習過程も大切に指導していきます～



9月16日（金）に小体会の結団式が行われました。6年生は、修学旅行終了後、休む間もなく小体会の練習に取り組んでいます。昨年度は、コロナ感染症感染拡大に伴い、中止となりました。今年度は2年ぶりの開催となり、感染対策を徹底したうえで行います。出場競技は、陸上競技（100m走、50mハードル走、走り幅跳び、走高跳び）、球入れ（男女混合）、サッカー（男・女）です。結団式では、各種目のキャプテンが目標や意気込みを力強く述べることができました。その後、種目ごとに分かれ、御指導いただく担当の先生方と顔合

わせを行い、練習に向けての指導を受けました。

小体会では、各種競技を通して、競技力及び体力の向上をねらいとするとともに、市内の小学校6年生同士の交流を深めたり、刺激を受けたりします。競技ですので、優勝を目指してモチベーションを維持しながら練習に取り組むことはもちろんですが、練習過程において、協力・感謝・根気強さ・礼儀作法等多くを学ぶことができます。小体会を通して、最高学年の6年生が体も心も成長してくれることを期待しています。

本来であれば、各競技会場で、子どもたちが生き生きと躍動する姿を多くの保護者に参観いただき、一生懸命に頑張る子どもたちに激励を賜りたいところではありますが、不特定多数の大人数が一度に集まることによって新型コロナウイルスの感染リスクが高まるとの判断から、苦渋の決断で無観客実施に至りました。

なお、無観客開催の理由は以下のとおりです。御理解・御協力をお願いいたします。

- 1 新型コロナウイルスの感染者数が、夏の時点においても4000人を超えており、小学生への感染も広がるなど、大会自体の開催が危ぶまれる中、最大限の感染防止対策をとる必要があったため。
- 2 今年度は、かきどまり陸上競技場のメイン会場が工事のため利用できず、観客席に余裕がない補助競技場等の使用となり、観客を入れての実施が困難であるため。
- 3 バスケットボール競技、サッカー競技の会場である各小学校では在校児童が通常の学習活動を行っており、十分な観客収容スペースが設けられないこととあいまって、児童と観客の接触に伴う感染リスクの増加等が懸念されるため。

学校においても、感染防止対策を指導していきますので、御家庭でも家族全員での感染対策に取り組んでいただきますようお願い申し上げます。

「ひとみ輝く元気な子」 ～子どもたちの活躍を紹介します～



「令和4年度 長崎市小学生バレーボール秋季大会男女混合の部」において、本校バレーボール部が準優勝を果たしました。決勝戦では惜しくも敗れはしたものの、前回対戦したときよりも多く得点することができ、チーム力が向上していることに自信がもてたようです。今後の頑張りを更に期待します。